

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
26	子ども医療費助成に関する事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

函館市は、子ども医療費助成に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

北海道函館市長

公表日

令和5年6月16日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	子ども医療費助成に関する事務
②事務の概要	函館市子ども医療費助成条例に基づき、医療費の助成に関する事業を行っている。 特定個人情報ファイルについては、次の事務に使用している。 受給者の認定に関する事務
③システムの名称	医療費助成システム 団体内統合宛名システム 中間サーバファイル
2. 特定個人情報ファイル名	
子ども医療費助成受給者台帳ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	番号法第9条第2項 函館市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例別表第1
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施する] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	(情報提供の根拠)なし (情報照会の根拠) 番号法第19条第9号
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	子ども未来部子育て支援課
②所属長の役職名	子ども未来部子育て支援課長
6. 他の評価実施機関	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	総務部文書法制課 函館市東雲町4番13号 0138-21-3649
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	子ども未来部子育て支援課 函館市東雲町4番13号 0138-21-3181

II しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人が	[1万人以上10万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和5年3月31日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和5年3月31日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要なのない情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) []提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 []接続しない(入手) [O]接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査		
実施の有無	[O] 自己点検 [O] 内部監査 [] 外部監査	
9. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成29年8月29日	II しきい値判断項目 1対象 人数 いつ時点の計数か	平成27年3月31日時点	平成29年3月31日時点	事後	時点修正
平成29年8月29日	II しきい値判断項目 2取扱 者数 いつ時点の計数か	平成27年3月31日時点	平成29年3月31日時点	事後	時点修正
平成30年9月20日	II しきい値判断項目 1対象 人数 いつ時点の計数か	平成29年3月31日時点	平成30年3月31日時点	事後	時点修正
平成30年9月20日	II しきい値判断項目 2取扱 者数 いつ時点の計数か	平成29年3月31日時点	平成30年3月31日時点	事後	時点修正
令和1年6月26日	I 4②法令上の根拠	(情報提供の根拠)なし (情報照会の根拠) 番号法第19条第14号, 特定個人情報保護委 員会規則	(情報提供の根拠)なし (情報照会の根拠) 番号法第19条第8号 行政手続における特定の個人を識別するた めの番号の利用等に関する法律第19条第8号に 基づく特定個人情報の提供に関する規則(平成 28年個人情報保護委員会規則第5号)第2条	事後	
令和1年6月26日	I 5②所属長の役職名	子ども未来部子育て支援課長 兵庫 隆俊	子ども未来部子育て支援課長	事後	様式変更による
令和1年6月26日	II しきい値判断項目 1対象 人数 いつ時点の計数か	平成30年3月31日時点	平成31年3月31日時点	事後	時点修正
令和1年6月26日	II しきい値判断項目 2取扱 者数 いつ時点の計数か	平成30年3月31日時点	平成31年3月31日時点	事後	時点修正
令和1年6月26日	IV リスク対策	(項目なし)	「IV リスク対策」に記載のとおり	事後	様式変更による
令和2年6月18日	II しきい値判断項目 1対象 人数 いつ時点の計数か	平成31年3月31日時点	令和2年3月31日時点	事後	
令和2年6月18日	II しきい値判断項目 2取扱 者数 いつ時点の計数か	平成31年3月31日時点	令和2年3月31日時点	事後	
令和2年6月18日	IV リスク対策 4 特定個人 情報ファイルの取扱の委託	[○] 委託しない	[] 委託しない 十分である	事後	
令和3年6月18日	II しきい値判断項目 1対象 人数 いつ時点の計数か	令和2年3月31日時点	令和3年3月31日時点	事後	
令和3年6月18日	II しきい値判断項目 2取扱 者数 いつ時点の計数か	令和2年3月31日時点	令和3年3月31日時点	事後	

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和4年6月17日	I 関連情報 4. 情報提供 ネットワークシステムによる情報連携 ②法令上の根拠	(情報提供の根拠)なし (情報照会の根拠) 番号法第19条第8号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第19条第8号に基づく特定個人情報の提供に関する規則(平成28年個人情報保護委員会規則第5号)第2条	(情報提供の根拠)なし (情報照会の根拠) 番号法第19条第9号	事後	
令和4年6月17日	II しきい値判断項目 1対象 人数 いつ時点の計数か	令和3年3月31日時点	令和4年3月31日時点	事後	
令和4年6月17日	II しきい値判断項目 2取扱 者数 いつ時点の計数か	令和3年3月31日時点	令和4年3月31日時点	事後	
令和5年6月16日	II しきい値判断項目 1対象 人数 いつ時点の計数か	令和4年3月31日時点	令和5年3月31日時点	事後	
令和5年6月16日	II しきい値判断項目 2取扱 者数 いつ時点の計数か	令和4年3月31日時点	令和5年3月31日時点	事後	